

## 議事録兼報告書

会議名称	第1回伊那市行政改革審議会
日時	平成26年7月8日(水) 15:00~15:45
場所	第2委員会室
議題	平成25年度 行政改革の取組結果について 平成26年度 行政改革の取組内容について 平成26年度 行政評価(外部評価)について
議事内容	
<p><b>1 開会(行政改革推進室長)</b></p> <p><b>2 委員の委嘱</b></p> <p><b>3 あいさつ(市長)</b> 第2次伊那市行政改革大綱は、今年度で4年目を迎える。基本方針である『市民の視点に立った効率的な行政運営の推進』のもとに、78項目の具体的な取り組みを行ってきた。最終年度の平成27年度に向け、最小の経費で最大の効果が得られるよう、担当課を中心に関係各課が連携しながら積極的に取り組んでいる。 行政改革審議会の大きな役割の一つである外部評価は、平成21年度から導入しており、今年度で6年目を迎える。市政について、市民や各種団体のそれぞれの立場から評価いただき、市民等にとって真に必要な行政サービスを提供できるよう、皆様の適切な御指導、御提言をお願いしたい。</p> <p><b>4 委員の自己紹介</b></p> <p><b>5 会長、副会長選出</b> 会長：上野山登委員 副会長：中村正委員</p> <p><b>6 協議事項</b> (1) 平成25年度 行政改革の取組結果について ①行政改革大綱の取組結果について —資料No.1に基づき事務局より説明— ・老人憩いの家の評価結果が廃止となっている事について(委員) →伊那市では介護予防施設としていきいき交流施設の整備を進めている。このため老朽化した憩いの家は廃止としている。(会長)</p>	

- ・行政評価結果はどのように市政に反映されるのか。(委員)
- 評価結果を市長に報告し、新年度予算に結果を反映させていく。(事務局)

## ②行政評価の取組結果について

—資料No.2に基づき事務局より説明—  
(特に意見なし)

### (2) 平成26年度 行政改革の取組内容について

—資料No.3に基づき事務局より説明—

- ・指定管理者制度の見直しで管理状況の総合評価制度導入とあるが、外部による評価を取り入れるものか。(委員)
- 現在は指定管理者に対する利用者からの評価が行われていない状況。すべての施設を評価するのではなく、スポーツ施設を中心に適正な評価をすることができるよう取り組むとともに、最終的には第三者評価の導入を検討していく。(事務局)

### (3) 平成26年度 行政評価(外部評価)について

—資料No.4～No.5に基づき事務局より説明—

- ・委員により議論を重ねた結果、意見がまとまらない場合、評価結果はどのようにするのか。「現状維持」として審議会の報告とするのか。(委員)
- 昨年までの外部評価の中では最終評価が「事業内容の見直し」となっている事業についても、委員の評価は「縮小」という評価から「現状維持」という評価まで様々である。最終的に調整する中で多数決などによりまとめている。(事務局)
- ・伊那市は自治体規模では中小企業と同じ。他の自治体と同じことをしていても人口減少が予測される将来において生き残ることができない。委員は勇気をもって評価を行い、改善できる点は改善していかなければならない(委員)

### (4) その他

## 7 その他

(特に意見なし)

## 8 閉会(上野山会長)

以上